



『おさんぽおさんぽ』  
ひろのたかこ さく  
福音館書店

雨上がりに長靴をはいて歩く子供の足元をクローズアップした珍しい絵本です。

どンドン歩いていく子供の足元には、だんごむし、かたつむり、かえるなど、様々な生き物が描き込まれています。おさんぽの最後は、水たまりに入り、はだしになって大あばれ。

梅雨時や雨の日に読むのにぴったりの1冊です。

➔ 雨をたのしむ文字なし絵本  
『雨、あめ』  
(ピーター・スピアー 作 評論社)

